



ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは 希望をもたらす



国際ロータリー会長 M. A. T. カバラス 第256地区ガバナー 藤田 説量 (三条)

会長 — 日戸 平太 幹事 — 上木 六治 SAA — 外山 雅也

例会日 毎週水曜日 12:30

例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 (TEL 34-3311)

事務局 三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477)



出席率: 会員 67名中 41名 : 先々週出席率: 100% (前年同期 90.32%)

今日のお花: 百合、カーネーション

ヴィジター: 燕より 小林栄三君

三条北より 本間茂男君、早川滝雄君、五十嵐晃一君、山上茂夫君

三条南より 野島広一郎君

ゲスト:

先週のメイクアップ: 10/30 加茂へ 山本福七君、野村竹三郎君、藤田紘一君

10/30 見附へ 斎藤弘文君、梨本清一君

10/31 燕へ 岩井和夫君、渡辺宏策君、山本福七君

11/2 松戸西認証状伝達式へ 平原信行君

11/4 新潟へ 斎藤権八君

会長挨拶: 日戸会長

誕生中の北クラブからキイメンバーの方々よくいらっしゃいました。

昨晩は地区大会の慰労会でありました。ホストクラブの会員として皆様、御苦勞様でした。有難うございました。

現行の日本国憲法の発布は昭和21年11月3日、11月3日は文化の日であります。その実施は昭和22年5月3日、5月3日は憲法記念日。

憲法、文化、文明等々を含め、専門学の話しを解り易く説明するのは仲々難しいですが、今日の卓話はベテランロータリアンの高橋清見さんから、ロータリー財団のこと、また、航空機

専門家の立場からジェット機の隔壁事件の解説があります。乞御期待。

幹事報告： 上木幹事

- 地区年次大会ホストクラブのご協力御礼
- 前橋西ロータリークラブより 地区大会御礼
- 吉田ロータリークラブより チャーターナイト記念品
- 柏崎東ロータリークラブより 20周年式典に出席の御礼

ニコニコBOX ￥27,000



- 燕ロータリー
小林栄三君 地区大会の記念品に当社の商品を御採用頂きましたので。
加藤君 11月1日、全国玉姫殿グループで77番目の玉姫殿を新潟県庁隣にオープンさせて頂きました。今後とも宜敷くお願い致します。
- 中川君 VIP玉姫殿新潟ご竣工おめでとございました。ご発展をお祈り申し上げます。
まるよし加茂ショッピングパーク `メリア、のご竣工おめでとございました。ご発展をお祈り申し上げます。
- 吉田君 11月の国鉄ダイヤ改正の時刻表をおとどけしました。ご活用ください。
- 捧君 長岡にコメリショッピングセンター「パルス」を開店させて頂きました。年次大会には出席できず残念でした。
- 榎本君 今日所用にて早引けさせていただきます。
- 広瀬君 年次大会、テレビ番組を制作させて頂きありがとうございました。
- 渡辺(惣)君 テレビ(BSNテレビ)によくうつしてもらいました。
- 堀川君 年次大会で交換学生に対する配慮ありがとうございました。彼等彼女等にとって大変有意義な集いになり喜んで各ホームスティーに帰って行きました。
- 日戸会長・上木幹事
北クラブのキーメンバーの方々を歓迎して。
- 中條君 北クラブの方の例会の見学を心から歓迎して。
- 平原(二)君 大会に欠席致しましたので。
- 松川君 11月3日文化の日に保健衛生の功績?により三条市より表彰されました。

卓 話： 「ロータリー財団月間に当たり」 高橋清見会員

11月はR財団月間で、財団に関する理解を広め、協力を求め、財団の目標推進を図る月として、特に重点を置くことが要請されている。特に本年度は、ポリオ・プラスという壮大なプロジェクト展開の第1年として、世界的に、その実施プログラムの推進を強化しようとしている。之等を含むR財団の概要について一通りお話し、今後とも一層のご協力をお願いするものである。

(1) R財団の発足

R財団は、約70年前の1917年国際大会で採択されて発足した。1931年に信託組織となり、1983年アメリカ・イリノイ州の法令のもとに、非営利財団法人となったものである。

(2) R財団の目標

R財団の目標は、博愛、慈善、教育又は人道的という特質を持つ、明確で、効果的なプロジェクトの促進によって色々な国民の間に、民族や宗教を超えて、友好的関係を助長することにある。

(3) R財団のプログラム

RI理事会とR財団管理委員会が財団の目標を助長推進する効果的手段として承認したプログラムは次の通り。

- (1) 奨学金
- (2) 研究グループ交換
- (3) 特別補助金
- (4) 大学教員のための補助金
- (5) 3H-プログラム
- (6) ポリオ・プラス・プロジェクト

である。

{ 奨学金に5種あること、研究グループ交換の内容及び上記各プログラムについて }
解説を行った。

更に、財団学友会について言及。

(4) R財団の資金

RI理事会及び財団管理委員会(1964-65)は、全RC及び全ロータリアンが、R財団への寄附者であるべきだ、ということに意見が一致した。地区ガバナーは、地区R財団委員会、地区協議会、RC公式訪問等の正規の系路を通じて、RC及びロータリアンによる継続的寄附が重要であることを強調するよう示唆されている。(以上、手続要覧より)

各ロータリアン、特に新会員は、毎年財団へ寄附するよう奨励されるべきだとされている。特に、ポール・ハリス・フェロー(P.H.F.)の拡大が望まれている。

(P.H.F.及び準フェローの説明を加えた)。

(5) R財団への寄附パーセンテージ

RCの財団寄附パーセンテージは、1人当たり10ドルで100%となり、更に10ドルを加える

と200%となる。三条RCの成績は現在5,100%となっている。第256地区の最高は群馬太田クラブの10,400%、第2位が新潟中条クラブの8,500%となっている。

(6) ポリオ・プラス

「ポリオ・プラス」委員会もあるので、説明を簡単にする。

以上、R財団に関し既にご承知の方の多いことを承知の上で概要をお話したのは、財団月間に当たり、格段のご寄附をお願いしたかったからである。ロータリーの友36巻11号にカパラス会長のロータリー財団の記事がありますので是非一読をお願いします。

次週例会 11月12日

次々週例会 11月19日
